

会 議 録

会 議 名	第3回徳島市男女共同参画プラン策定市民会議
開 催 日 時	令和4年2月7日（火） 午後1時30分～午後3時
開 催 場 所	徳島市役所 8階 庁議室
議 題	1 開会 2 議事 （1）第4次男女共同参画プラン・とくしま（案）について （2）その他 3 閉会
出席委員	9人
傍 聴 者	0人

協議経過及び協議結果	
開 会	
議事（1）第4次男女共同参画プラン・とくしま（案）について	
事務局	説 明
会長	事務局から資料としまして、第4次男女共同参画プラン・とくしま（案）が提出されております。本日は最終の策定審議となります。会議の進め方としまして、前回同様に事務局の説明を聞いたあと、お一人おひとりのご意見をお伺いし、意見交換を行いたいと考えておりますので、ご協力をよろしく申し上げます。それでは事務局より説明をお願いします。
事務局	説 明
会長	ありがとうございました。皆様のご意見をお伺いしたいと思います。プラン（案）に対するご意見、男女共同参画全般に関するご意見、あるいは施策を進めるうえでのご提言、参加してのご感想など、どんなことでもかまいません。
F委員	パブリックコメントの具体的な意見の資料はないのでしょうか。
事務局	パブリックコメント4件の具体的なご意見についてご説明いたします。 まず、市民への意識改革に対する意見というところでございますが、「女性も男性も関係なく、誰もが自分の考えや意見を持っている。それを互いに認め合い、職場や地域で対等に意見を出し合い、活躍していくことが重要だ。職場、地域、家庭

	<p>などあらゆる場における一人ひとりの意識改革が必要である」と、こういったご意見でございました。</p> <p>2つ目でございますが、家庭における教育、意識啓発に関する意見につきましては、「夫は仕事、妻は家事・育児など、性別による役割分担を家庭から見直していく必要がある。子どもの頃から男女平等について教育を進めるべきだ。学校での教育も大切だが、家庭での教育が大切だ。それにはもっと男女共同参画について啓発していくべきだ」というご意見でございました。</p> <p>3番目の保育所（園）及び学童保育の待機児童数に関する意見につきましては、「期初だけでなく期末まで毎月把握し、待機児童数を毎月0にすること。学童保育については、学校ごとの学童待機児童数を把握し、0にするなどの具体的な数値目標を設定してほしい」というご意見でございました。</p> <p>最後4つ目でございますが、「プランを作っただけでは市民の男女共同参画への理解は深まらない。まずは市役所内において、男女共同参画について取り組んでいくことも大切だと思う」。この4件をいただいております。</p>
F委員	<p>プランの修正が必要な内容ではなかったですね。</p>
会長	<p>最初の2つに関してはプランに盛り込んでおられることでしょうか、後半の2つに関しては、今後の施策として反映していただくということでよいかと思います。その他いかがでしょうか。</p>
F委員	<p>21ページの次世代認定マーク（くるみん）取得企業と、その上にえるぼし認定企業とありますが、マークを取得するんですか。それとも認定を取得するんですか。</p>
事務局	<p>次世代認定マークを取得するためにはいろいろ認定基準がございます。企業が認定を受けるため、国の方へ申請しまして、認定していただくという形になっていきます。えるぼし認定企業は、女性活躍推進法に基づく認定制度でございまして、様々な認定基準がありまして、認定基準を満たしている企業が認定されるというものでございます。</p>
F委員	<p>くるみんはマークであって、えるぼしは認定企業ですか。この言葉の使い方は意図的にそうしているのか。差別化されていないなら統一する方がいいと思いました。</p>
事務局	<p>最終検討したいと思います。</p>

<p>H委員</p>	<p>プランの 20 ページに成果指標が載っているのので、概要版にも載せた方がいいと思います。自分としては具体的に何をしていくかというところが重要なので、参考指標までは載せなくてもいいと思いますが、成果指標については概要版に載せていただきたいです。</p> <p>あと、計画の内容とは少し話はずれるんですけど、前回市役所における男性職員の出産・育児関連休業制度の利用率の話をしていただきましたが、それに関連して徳島市の特定事業主行動計画では、徳島市職員の男性育児休業取得率の目標が令和6年度までに10%となっていて、国などと比べて低くなっています。取得しやすい取り組みができれば、具体的に効果が出てくると思うので、今後は取得率をもっと上げて、高い目標が設定できるようにしてほしいと思います。取得率だけでなく取得日数についても1か月以上取得するというのが当たり前に近づいてきているようなこともありますので、徳島市としても、それに近いような取り組みを目指していただきたいと思います。</p>
<p>D委員</p>	<p>これまでの会議を経て、第4次男女共同参画プランが非常にブラッシュアップされたと思います。目標も現実的ですし、達成された場合に非常に効果的な政策というのが挙げられていて、大変よくなったのではないかなと感じています。ここ数か月で、この会議が始まったときには、おそらくそんなに認知されていなかったような「リスクリング」といったキーワードが社会的にも広く認知されるようになっていきましたので、せっかくこういったプランを策定されていますので、より広い方々にPRしていただいて、公表というところで終わらずに広報活動も力を入れていただけたらと思っています。</p>
<p>A委員</p>	<p>男女共同参画の理解が深まって、私としても勉強になったと思っています。このプラン自体は非常によくなってきて、あとは実行するのみということで、5年後に達成目標が市民にも浸透してよかったなという話ができるようになればと思っています。今回新しく追加した「リカレント教育」というのは、徳島県内の大学などで充実しているのでしょうか。社会人が大学院などで勉強し直すことはそれなりに意味があると思っているので、そのへんも充実していけばいいなと思っています。</p>
<p>G委員</p>	<p>私も今回この会議に参加させていただいて、いろいろ勉強させていただいた部分がたくさんあってよかったと思います。私は子育ての部分で活動しているんですけども、いろんなところで取り組んでいただいているようで、すごくこれから楽しみです。先日男女共同参画センターのイベントでチラシをいただいたんですけど、市内の企業とのつながりをもっとたくさん広げていかなければいけないと感じて</p>

<p>E 委員</p>	<p>います。こういう会議とか、いろんなところに出向いて、企業とつながりをつけていくということも今後の課題と思います。</p> <p>あともう1つ、LGBTQ については、次回プランを作る時は今よりもっと出てくると思いますし、徳島市はパートナーシップ制度を取り入れているという、少し先に進んでいることもありますので、そういったこともどんどん入れていったらいいかなと感じました。</p> <p>婦人会は15地区にございます。1か月に1回理事会を開きますが、70代後半から80・90歳の婦人の話を聞くと、本当にご主人の手間がかかるそうです。婦人会も今までのままでなく、男女共同参画を踏まえて、ご主人も連れて婦人会という形になればいいと思います。今後婦人会のあり方が変わってくると思います。</p>
<p>C 委員</p>	<p>先ほど出てきたPRをどうするかということで、LGBTQ に関してもそうですが、私が中高生の頃に調べても出てくるものは鳴門教育大学のものしかなかったりして、やはりLGBTQ のことも全然知られていないことが多かったので、市の方から知る機会をもっと作っていただけたらと思っています。</p>
<p>B 委員</p>	<p>徳島市に関連する特有のデータエビデンスや楽しいコラムも入れていただきまして、読みやすい、読み物としても読めるような計画になっているということで、お作りになりました方に敬意を表したいと思います。ただ、計画は立てて終わりではなく、計画は何のために立てるかという、実行して実現をすることですね。そのためのアクションを起こす指標になるのが計画ですが、ここからは質問も含めて申し上げます。</p> <p>概要版はどのくらい印刷・配布なさるご予定なのでしょうか。それをどこにおいて、どのようにお配りになるのでしょうか。何でもホームページにアップして、ダウンロードすればいいという話ではございません。例えば教育現場ではタブレットを導入しておりますが、やはり教材として紙を使うことも必要と思います。概要版の部数は一定数必要と思います。</p> <p>それと同時に、プランは作りましたが、市民の方は「そんなのあったのね」ということになってはいけませんので、いろいろなところで規模は小さくなくてもいいと思いますが、このプランを題材としたワークショップやイベントなどを開催していただきたいと思います。その時にはぜひ今おっしゃっていただきましたように、夫婦いっしょに勉強するとか、年代性別を問わず学ぶ機会をつくっていただければと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは意見は出尽くされたようですので、ここで終わりにしたいと思います。</p>

	<p>第4次プランの策定に向けまして、様々な観点から建設的なご意見をいただきどうもありがとうございました。これまで3回にわたって会議を進めてまいりましたが、皆様の忌憚のないご意見をたくさんいただきまして、よい会議になったと感じております。</p> <p>プランを策定してそれで終わりではないので、これを実行しなければいけないと思います。そのためには皆さんの意見にありましたが、まさにみんなを巻き込むことが大切だと思います。今回プラン立てて目標値も作りましたが、令和9年度になってみると、こんなに低い目標だったんだというふうに思えるように進んでいくのではないかなと私個人としては期待しております。</p> <p>3回にわたってご協力いただきまして、ありがとうございました。それでは事務局にお返しします。</p>
議事 (2)	その他
事務局	部長挨拶
閉	会